

令和 7 年度
広島大学光り輝き入試
総合型選抜（I型）
教育学部
第三類（言語文化教育系）
日本語・日本文化教育学プログラム

小論文問題

実施期日：令和6年11月14日（木）
試験時間：9時30分～12時00分（2時間30分）

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は表紙を含めて4枚、解答用紙は4枚、下書き用紙は3枚です。
3. 解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
4. 解答は解答用紙の指定の場所に記入してください。
5. 解答用紙は室外へ持ち出してはいけませんが、問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
6. 机上には、本学受験票、配付した問題冊子等、黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）のほかは置くことができません。

令和7年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜（I型）
教育学部
第三類（言語文化教育系） 日本語・日本文化教育学プログラム
小論文問題

第1問 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

著作権保護の観点から、公表していません。

令和7年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜（I型）
教育学部
第三類（言語文化教育系） 日本語・日本文化教育学プログラム
小論文問題

著作権保護の観点から、公表していません。

（奥村隆『反コミュニケーション』弘文堂2013年による）

設問1 本文を150字以内で要約しなさい。

設問2 本文をふまえた上で、あなたはよいコミュニケーションとはどのようなコミュニケーションだと考
えるか。具体例をあげながら700字以上800字以内であなたの考えを論理的に説明しなさい。

第2問 次の文章を読んで、後の設問に日本語で答えなさい。

著作権保護の観点から、公表していません。

著作権保護の観点から、公表していません。

令和7年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜（I型）
教育学部
第三類（言語文化教育系） 日本語・日本文化教育学プログラム
小論文問題

著作権保護の観点から、公表していません。

(Davies, R. and Ikeno, O. 2002 *The Japanese mind: Understanding contemporary culture*. Tuttle Publishing より)

設問1 下線部を日本語に訳しなさい。

設問2 本文で述べられている、日本の大学とロンドンの大学の教員の人間関係の違いを説明しなさい。

設問3 筆者は、先輩一後輩システムがあるために、どのような雇用形態とコミュニケーション上の現象がおきていると述べているか。説明しなさい。

設問4 日本社会における先輩一後輩のような、縦の人間関係の欠点と利点は何か。本文の内容を踏まえながら、あなたの考えを400字以内で述べなさい。